

平成28年度事業報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

日本の経済は、緩やかに景気回復していると言われていた一方、消費は依然として減少傾向とのことであります。

全国的に高齢化社会を急速に迎える中、地域社会の担い手として高齢者の果たす役割はますます重要であり、当センターの運営基盤の安定を図る上から就業の拡大や会員の確保に取り組んできました。

平成28年度の当センターの事業収益実績は、前年度と比較して増額の結果となりました。

今後も引き続き、新規や既存の受注を推進するために、事業所及び家庭訪問を行うなど就業の拡大を図る必要があります。

なお、年間を通しては、会員の資質の向上や各種技能講習会の実施及び安全・適正就業等にも取り組んでまいりました。

(1) 会員の確保

推進員による会員拡大の推進や入会説明会の開催等により、会員の確保を図りました。

今年度の正会員数は、212名で、昨年度と比較し5名増となりました。新規会員として19名の加入がありました。

- ・入会説明会：6月13日、8月22日、11月18日、2月28日の4回実施
- ・その他、新規入会希望者については、随時受付を行い会員の確保に努めました。

(2) 会員の資質の向上

会員の資質向上のための「刈払機・チェーンソーの教育講習会」を受講し、基本的な技術を習得しました。

また、「観光案内研修等」、「介護予防・日常生活支援総合事業に係る研修会」等を実施しました。

講習会名	日程	場所	人員
刈払機作業従事者安全衛生教育講習会	5月27日、9月30日	埼玉県農林公園 農林センター	3名
チェーンソー作業従事者特別教育講習会	6月23・24日 10月13・14日	埼玉県農林公園 農林センター	4名
秩父音頭ふるさとガイド研修会等	4月5日、6月14日 10月13日、11月7日 11月21日、1月14日 *また、ちちぶ案内人	老人福祉センター長生荘 及び現地	延べ 77名

	倶楽部が開催した代表者会議・情報交換会・研修会へ参加		
生活支援サービスに係る研修会	8月3日、2月23日	老人福祉センター長生荘	延べ 31名
救命講習会	11月10日	老人福祉センター長生荘	25名

(3) 就業の開拓の推進

推進員による事業所や個人宅を訪問し、一人でも多くの会員にその希望と能力に応じた仕事が提供できるよう就業機会開拓の推進を図りました。

皆野町から指定管理者の指定を受けている「皆野町老人福祉センター」及び「皆野町水と緑のふれあい館」の管理運営や皆野町介護予防事業（ふれあい広場）の委託業務については、適正な運営を図りました。

(4) 自主事業の推進

独自事業として、平成26年度から取組んでいる「切り干し芋事業」について、今年度も重点施策の一環に位置づけ、今年度は初めてさつま芋（紅はるか等）の育苗を行うとともにさつま芋（紅はるか等）の栽培面積の拡大を図りました。

埼玉県からシルバー人材センター先進事業費補助金補助事業を受けて、「甘藷つる刈機及び定尺カッター、スライスカッター」等の購入や郷土料理・特産品開発講習会を行ないました。

11月21日から切り干し芋加工に着手し、3月24日に加工が全て終了しました。今年度も切り干し芋が完売の見込みとなりました。

また、正月飾り作り等にも取組み会員の就業機会の拡大に努めました。

【切り干し芋事業】

① さつま芋栽培面積及び植付け本数

- ・栽培面積：約1.3ha（皆野・下田野地内）
- ・植付け本数：紅はるか 22,350本、玉豊 3,000本

② 切り干し芋販売先（15箇所）

道の駅みなの皆野農産物直売所、JAちちぶ農産物直売所、道の駅果樹公園あしがくぼ、農林公園農産物直売所、ヤオヨシ(5店舗)、よろづや、ヤオコー他

③ 幼稚園児との交流

- ・6月6日：さつま芋（紅はるか）植付け体験
- ・10月25日～26日：さつま芋ツル切りと掘取り体験
- ・10月31日：焼き芋大会

④ 切り干し芋PR活動

- ・12月4日：切り干し芋試食販売イベント（道の駅みなの） 3名の参加者
- ・1月15日：道の駅みなの小正月イベント（道の駅みなの） 5名の参加者

・ 2月11日：けんかつ鉄道フェア2017（伊奈町） 5名の参加者

⑥さつま芋栽培及び除草対策等講習会

2月16日：皆野町老人福祉センター長生荘 21名の参加者

(5) 安全適正就業の推進

安全・適正就業推進員による会員の就業先への巡回指導を年間12回実施し、就業会員の安全適正就業に努めました。

安全委員会においては、事故0を目指して「刈払機等取扱い安全講習会」、「就業者全体会議」、「植木剪定及び安全就業講習会」を開催し安全就業の徹底に努めました。

① 6月 2日：刈払機等取扱い安全講習会を開催し、「刈払機・チェーンソーの安全な取扱いについて」研修を実施しました。（40名の参加者）

② 10月15日：植木剪定及び安全就業講習会を開催し、「植木の種類毎の剪方法及び植木剪定作業における安全対策」について講習会を実施しました。（8名の参加者）

③ 11月17日：就業者全体会議を開催し、「交通安全と振込め詐欺」について、研修を実施しました。（62名の参加者）

また、総務委員会において、会員の安全な就業を図る上から会員の「働くこと」と「健康づくり」の関係を示していくための「健康・生活アンケート調査」（第3回目）と併せて「会員の健康状態調査」も平成28年1月に実施しました。

「健康・生活アンケート調査」（第3回目）の結果は、今後、公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団において、データ分析がされ報告書が作成されます。

(6) 普及啓発活動の推進

当センターの広報誌・ホームページ及びみんなの皆野ふれあいまつりにおいて、当センターのPR活動に努めました。

(7) 組織活動の強化

当センターにおいて、会員の組織の活性化は、適正かつ円滑な事業運営を行なううえで不可欠であり、各組織において随時諸事業等を展開いたしました。

総務委員会	センターの普及啓発、各種調査と新規会員の勧誘活動、会員の会費及び事務費等の検討
安全委員会	会員の就業と安全確保及び事故の防止等
広報委員会	広報等の編集・作成
農業部会	切り干し芋作り事業（さつま芋の育苗・栽培・干し芋加工）及び農地の維持管理の受託等
ふれあい事業部会	ふれあい広場事業の実施
ひまわり福祉部会	研修会及びボランティア活動（歌謡健康教室における健

	康体操)
職群班	職種ごとに必要に応じて職群班の編成及び就業先のリーダー選任
地区委員	地域会員とセンター事務所のパイプ役
就業安全特別委員会	作業別安全就業対策として、チェックリスト(植木剪定・除草・伐採等作業)の作成を検討

(8) 有料職業紹介事業の実施

平成28年度の実績は、ありませんでした。

(9) 一般労働派遣事業の実施

平成28年度は、労働者派遣事業実施に関する協定書を公益財団法人いきいき埼玉と締結し、2事業所と労働者派遣個別契約書を締結することができました。

(10) 社会参加の推進

会員が、次のボランティア活動等へ積極的に参加しました。

日 程	内 容	場 所	人 員
10月2日	企業の森林づくり育樹ボランティア	美の山公園(ニッセイ緑の財団)	29名
10月29日～ 30日	みんなの皆野ふれあいまつり (準備～本祭)	おまつり広場(役場前)	延べ 74名
12月22日	長生荘ボランティア清掃 ※健康講話:「健康長寿サポート養成講座」と題して実施。	老人福祉センター長生荘	65名

(11) 役員研修会の実施

12月6日に「シルバー人材センター役員の職務と役割及び守秘義務について」役員研修会を実施しました。

・参加者：理事13名、監事2名、職員2名